

きたすま

御計画に従って召された者たちには、
万事が益となるように共に働く（ローマ8・28）

No. 241 (8月号)

2023年7月30日発行
発行 カトリック北須磨教会
〒654-0151
神戸市須磨区北落合2-3-1
発行人 高橋 聡
編集 広報委員会

信仰を持つということ

高橋聡神父

私たちはカトリック信者ということで一つのからだになっているといわれますが、その本体の部分は「信じている」ということです。けれども、この信仰の内実が、実は、一人ひとりかなり違っているかもしれないと思い始めたのは、神学校に入る少し前のころからです。しかし、このテーマを掘り下げて考えたことは今まで全くありませんでした。

なぜなら、聖パウロがいうとおり、信仰は一つであり、そして、同時にこの信仰は、神から人間に与えられる恵みであるからです。この神から与えられた恵みを、人間の論評でいろいろ触るのを好まなかった、すなわち、幼子のように単純に信じるのが求められていると思っていたからです。

しかし、神学校に入った時、聖書学や神学を学び、はじめて思ったことは、この信仰にまつわる様々な言説は、時には対立し、時には疑いというような、人に安心感を与えるものとは、ほど遠いものがあるということです。

なるほど、現代の教会は、この信仰にまつわる言説によっていろいろな意見を持ち、時には対立し、批判し批判されているということなのです。

ある日、出身教会に帰って来た時、神学生のわたしに、助任司祭だった神父様

から、「信仰を失っていませんか」と尋ねられました。神学をやりすぎると信仰を失うことがあるということが、実際に、ことわざのように言い伝えられているのです。

社会は多様化し、教会の中も多様化しています。もはや、人間が人間を一つにまとめる力はないのかもしれませんが、わたしたちは信仰をもって神に向かいます。けれども、わたしたち現代人も置かれている立場からして、ヨブのように簡単には神のお答えをもらえないかもしれません。

私個人は、わたしたちは二つのことを同時に必要としていると思っています。一つは、きわめて単純に、幼子のように、信じること。二つ目は、それにもかかわらず同時に探求をやめないこと。この二つのことが、現代人の信仰の要素なのだと、考えています。けれどもこれは、信仰の伝統に戻ることもあると思います。すなわち、聖母マリア様と聖ヨゼフ様の信仰態度です。



(寄稿) カミノ・デ・サンティアゴ
 ～ 巡礼の旅 (第1回) ～
 オ・ソングン
 (Br.オー)



こんにちは。私はマリスト教育修道士会のオ・ソングン（洗礼者ヨハネ）と申します。3年前に修道生活の25年目を迎えて巡礼に行く予定でしたが、コロナパンデミックのため、今年になってやっと実行することができました。馴染みのある生活から離れて、今までの人生を振り返り、その中で神の御旨を考えてみたかったので、5月25日から6月29日までカミノ・デ・サンティアゴ(Camino de Santiago)を歩きました。

私は5月25日にフランスのサン・ジャン・ピエ・ド・ポール(St Jean Pied de Port)で巡礼を始め、約800Kmを歩いて6月24日にサンティアゴ・デ・コンポステーラ(Santiago de Compostela)の大聖堂に到着しました。そして6月26日に出発して、ローマ人が世界の果てだと思っていたフィニステレ(Finisterre)を経て、6月29日にムシーア(Muxia)に到着しました。ムシーアは、聖母マリアが聖ヤコブを励ますために岩船に乗ってやって来たという伝説がある小さな海辺の町です。

無事に巡礼を終えることができるよう、守って下さった神様と、巡礼の旅の間に祈りで応援して下さいました方々に心から感謝いたします。今後、この「きたすま」を通じて私の巡礼の物語をみなさんと共有したいと思います。



2023年 8月 典礼奉仕者表

月日 主日	司式者	先唱者	地区	聖書朗読	地区	聖体奉仕
8/6(日)10時 主の変容	Fr. 高橋	N H	3	W H T E	6B 5	— —
8/13(日)10時 年間第19主日	Fr. 中川	I H	4	T G M U	5 3	H T N Y
8/15(日)10時 聖母の被昇天	Fr. 高橋	K M	4	H N K S	6A 4	— —
8/20(日)10時 年間第20主日	Fr. 高橋	N S	4	Y H N K	6A 4	— —
8/27(日)10時 年間第21主日	Fr. 中川	T H	6A	Y Y M N	5 4	H K Y K



8月6日から8月15日はカトリック平和旬間です。

広島をはじめ、各地の教会で平和のための祈りがささげられます。

日本カトリック司教協議会会長談話はこちらで↓

<https://www.cbcj.catholic.jp/2023/07/20/27410/>



編集後記

地球上のどこにも戦争がない状態にならないものか…。防衛という名の武装で平和になるとは思えない。各地の教会で心をひとつにして、お祈りしたいです。

<YKT>

マンスリースケジュール8月



日・曜日

2023

8/1	火	
2	水	
3	木	
4	金	主日の聖書を読む会(14:00～)
5	土	
6 日 主の変容 ミサ10:00～		
7	月	
8	火	社会活動センター炊き出し(現地) ミサ(10:30～) みことばを味わう集い(~12:00)
9	水	
10	木	
11	金	主日の聖書を読む会(14:00～)
12	土	
13 日 年間第19主日 ミサ10:00～ 中川神父講話(ミサ後)		
14	月	
15	火	聖母の被昇天 ミサ10:00～
16	水	
17	木	
18	金	主日の聖書を読む会(14:00～)
19	土	
20 日 年間第20主日 ミサ10:00～		
21	月	
22	火	ミサ(10:30～) みことばを味わう集い(~12:00)
23	水	
24	木	
25	金	主日の聖書を読む会(14:00～)
26	土	広報委員会(10:00～)
27 日 年間第21主日 ミサ10:00～ 中川神父講話(ミサ後) 典礼委員会(ミサ後)		
28	月	
29	火	
30	水	
31	木	
9/1	金	主日の聖書を読む会(14:00～)
2	土	ロザリオの祈り(14:00～)
3 日 年間第22主日 ミサ10:00～		

◇『聖書と典礼』は聖堂後ろに置いてあります。新しいミサ式文の冊子はお持ちください。

緊急時は高橋神父(090-6329-5709)にご連絡ください。
また、ゆるしの秘跡、病者の塗油、ご聖体をご希望の方も、いつでもご連絡ください。



※今月の炊き出しは、教会でのおにぎり作りはありません。
※今月の教会のお掃除はお休みです。

カトリック北須磨教会ホームページ <http://cathkitasuma.web.fc2.com>